

日本文化概論Ⅱ

科目ナンバリング HIT-102
必修 2単位

渡邊 公太

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近現代の著名な日本(人)論の古典を概説し、多くの名著に触れることを目的とします。受講生は講義の内容を基にし、自らすすんで古典文献を読み、日本文化を学修する上で必要な基礎知識を修得してもらいます。

2. 授業の到達目標

- ・近現代の日本(人)論の古典を講読する。
- ・文献から得た知識や物事の見方を正確に他者へ説明できる。
- ・近現代の日本文化に関する知識を理解できる。
- ・伝統文化に関する知識を理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点:50%
- ・中間試験:20%
- ・最終レポート:30%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業で使用する文献

5. 準備学修の内容

授業で使用する文献を書店や図書館で入手し、積極的に講読すること。

6. その他履修上の注意事項

たくさん本を読んでください。

7. 授業内容

- 【第1回】 初回ガイダンス
- 【第2回】 坂口安吾
- 【第3回】 竹山道雄
- 【第4回】 R. ベネディクト
- 【第5回】 福田恆存
- 【第6回】 林達夫
- 【第7回】 丸山真男
- 【第8回】 中間試験+レポートに関する説明
- 【第9回】 山本七平
- 【第10回】 三島由紀夫
- 【第11回】 I. ベンダサン
- 【第12回】 E. ヴォーゲル
- 【第13回】 安部公房
- 【第14回】 川端康成
- 【第15回】 総まとめ